



コレクション

展示リーフレット

令和4年9月1日（木）～11月30日（水）
和歌山県文化財センター1階 ミニギャラリー



公益財団法人和歌山県文化財センター

ごあいさつ

『考古学ペーパークラフトコレクション(関西編)』
にご来場いただきありがとうございます。

考古学を身近に感じていただくため、自治体・博物館・埋蔵文化財関係法人などで遺跡や遺物のペーパークラフトが製作されています。

今回のミニミニ展示では、これらのペーパークラフトを集めて実際に当センターの職員が作成したものを展示しています。

同時に、ペーパークラフトのモデルとなった遺跡や遺物についてもご紹介しますので、遺跡や遺物の実物を見学するきっかけとなれば幸いです。

今回展示しましたペーパークラフトの大半は、インターネットなどで手に入れて自分で作ることもできます。ぜひ、ご自宅で挑戦してみてください。

さあ、ペーパークラフトの世界から、考古学に触れてみましょう！

公益財団法人 和歌山県文化財センター

展示ペーパークラフト 紹介

① 水軒堤防		3
② 銅 鐸		5
③ 馬 冑		7
④ 武人形埴輪		9
⑤ 衝角付冑・三角板革綴短甲		11
⑥ 吉志部瓦窯跡・出土瓦		13
⑦ 新芦屋古墳		15
⑧ 長岡宮跡		17
⑨ 宝菩提院廃寺湯屋跡		19
⑩ たてもの(大極殿)		21
⑪ 船形はにわ		23
⑫ 馬形埴輪		25
⑬ 復原 牽牛子塚古墳		27
⑭ 装飾壺・装飾器台		29
⑮ 栄根銅鐸		31

* 名称は、ペーパークラフト名を記載しています。

* 作成時間は、当センター職員が実際作成するのにかかった時間です。

① 水軒堤防

製作 (公財)和歌山県文化財センター
時代 近世
所在地 和歌山県和歌山市
モデル 国指定史跡 水軒堤防



遺跡を見に行こう！

公園になっているため、訪れて長大な堤防を実感
することができます。現在、石堤は厚い砂に覆われ
てみることはできませんが、発掘調査で発見された
石堤が移築されており、見学することができます。

移築石堤と水軒堤防



移築石堤場所↓



国指定史跡

水軒堤防

紀州徳川家によって、18世紀後半ごろに海
岸砂丘の上に造られた防潮・防波堤防です。

延長約1.5kmに及ぶ長大な堤防で、土堤のみ
の南堤防、自然堤防を活かした北堤防、特徴
的な造りの中堤防からなっています。中堤防
は胴木を使った基礎の上に和泉砂岩の切石を
布積みにした石堤と、その裏に結晶片岩を土
留めにした土堤の二重構造としています。

この堤防は、国内でも有数の土木技術を使
って築かれた堤防で、日本近世の土木技術や
防災を知るうえで重要な史跡です。



全 景



中堤防 石堤

写真提供…和歌山県教育委員会

作成時間 約30分
展開図サイズ・枚数 A3サイズ・1枚
入手方法 HPからダウンロード

ダウンロードはこちら↓



② どう たく 銅 鐸

製作 和歌山市立博物館
時代 弥生時代
所在地 和歌山県和歌山市
モデル 太田・黒田遺跡出土銅鐸



遺跡・遺物を見に行こう！

この銅鐸は、和歌山市立博物館の常設展示で見ることができます。出土した場所にある黒田公園には出土地を示した説明板が設置されています。



黒田公園

黒田公園場所↓



博物館場所↓



作成時間 約40分
展開図サイズ・枚数 A4サイズ・3枚
入手方法 博物館で購入(300円)

購入はこちら↓



和歌山県指定文化財

おおだ くろだ いせき しゅつど どうたく 太田・黒田遺跡出土銅鐸

この銅鐸は、和歌山県を代表する弥生時代の集落跡の遺跡である太田・黒田遺跡の北東部から発見されました。

昭和45年(1970)に河川改修工事で発見されたこの銅鐸は、高さ約30cmの外縁付鈕1式4区袈裟襷文銅鐸で、弥生時代中期に作られたと考えられます。銅鐸の内側から内部に吊り下げて音を鳴らすための「舌」と呼ばれる棒状の石(結晶片岩製)が発見されました。



出土した場所



銅 鐸

写真提供…和歌山市

③ 馬 冑

製作 和歌山市立博物館
時代 古墳時代
所在地 和歌山県和歌山市
モデル 重要文化財 紀伊大谷古墳出土品(馬冑)



遺跡・遺物を見に行こう！

この馬冑は、和歌山市立博物館の常設展示で見ることができます。この馬冑が出土した大谷古墳は、公園として整備されており、現地でその大きさを体験することができます。



史跡公園



大谷古墳

史跡公園場所↓



博物館場所↓



購入はこちら↓



作成時間 約50分
展開図サイズ・枚数 A4サイズ・3枚
入手方法 博物館で購入(300円)

重要文化財

紀伊大谷古墳出土品

大谷古墳は、和歌山市北部に造られた全長67mの前方後円墳です。5世紀末から6世紀初めに造られたと考えられています。石棺の内外から馬具や垂飾付耳飾など多くの副葬品が発見され、葬られた人の権力の大きさをうかがい知ることができます。

出土品のうちモデルとなった馬冑は、敵の攻撃から馬を守るために頭を覆うマスクです。鉄の板を鋸で繋げて作られています。朝鮮半島や中国大陆とのつながりを示すもので、日本で3例しかみつかっていない貴重なものです。



馬 冑

写真提供…和歌山市

④ 武人形埴輪

製作 (公財) 大阪市博物館協会
時代 古墳時代
所在地 大阪府大阪市平野区
モデル 長原45号墳出土武人形埴輪



遺物を見に行こう!

残念ながら、常設でこの埴輪を見ることができる
博物館などはありません。今後、特別展などで展示
されることもあると思いますので、そのときに会い
に行ってみてはいかがでしょうか?

なお、大阪市文化財協会のHPでは、遺跡情報
ギャラリーや遺物ギャラリーといった
大阪市の遺跡・遺物が見ることができ
ます。

HPはこちら↓



作成時間 約30分
展開図サイズ・枚数 はがきサイズ・1枚
入手方法 残念ながら配布が終了しています。

長原45号墳出土武人形埴輪

高さ約73cmの武人のかたどった埴輪です。
頸甲・肩甲・短甲・草摺からなる体部の上に
頭部が、下に円筒部が付けられており、内部
は中空となっています。頭部は眉庇付冑をか
ぶっており、刺青と考えられる線刻が顔面に
施されています。手足の表現はなく、頭部が
なければ甲冑形といってもよいような埴輪で、
武人形埴輪の先駆的
なものと考えられて
います。

この埴輪は5世紀
に造られた東西11.6
m、南北10.4m以上
の方墳である大阪府
平野区の長原45号墳
から出土しました。



写真提供…(一財) 大阪市文化財協会

⑤ 衝角付胄・三角板革綴短甲

製作 近つ飛鳥博物館
時代 古墳時代
所在地 —
モデル —



遺物を見に行こう！

これらの甲胄にそのものとなるモデルはありませんが、大阪府大東市の堂山1号墳出土遺物などよく似た古墳時代の甲胄が大阪府立近つ飛鳥博物館で見学することができます。



写真提供…大阪府立近つ飛鳥博物館

HPはこちら↓



展示室

作成時間 衝角付胄 約1時間30分 三角板革綴短甲 約5時間
展開図サイズ・枚数 衝角付胄 A3サイズ・2枚 三角板革綴短甲 A3サイズ・6枚
入手方法 残念ながら配布が終了しています。

衝角付胄・三角板革綴短甲

これらは、古墳時代の有力者が身に着けていた甲胄です。

短甲は、肩から腰を守るための胴甲で、鉄の板を繋いで作られています。この短甲のように三角形の板を使い、革で繋いでるものは、5世紀前半を中心に作られました。

胄は、前の部分の形が軍艦の体当たり用の「衝角」の部分に似ていることから衝角付胄と呼ばれています。鉄などの金属の板を鋳や革で繋ぎ合わせて作られています。



左右 衝角付胄
左右 三角板革綴短甲
(堂山1号墳)
左右とも大阪府指定文化財
所蔵 大阪府教育委員会

写真提供…大阪府立近つ飛鳥博物館

⑥ 吉志部瓦窯跡・出土瓦

製作 吹田市立博物館
時代 平安時代
所在地 大阪府吹田市
モデル 国指定史跡 吉志部瓦窯跡・出土瓦



遺跡・遺物を見に行こう！

この窯跡は紫金山公園の一角に保存されており見学することができます。窯跡の実物大模型や出土瓦は、敷地内にある吹田市立博物館で見ることができますので、ぜひ訪れてみてください。



工房跡



実物大模型の展示

工房跡場所↓



博物館場所↓



作成時間 窯跡 約2時間 瓦 約2時間30分
展開図サイズ・枚数 窯跡・瓦とも A3サイズ 2枚
入手方法 HPからダウンロード

ダウンロードはこちら↓



国指定史跡

吉志部瓦窯跡・出土瓦

大阪府吹田市の紫金山丘陵に造られた窯跡です。ここから、初期の平安宮（8世紀末）を造営した時の瓦と同じものが出土しており官窯的な性格を持っていたと考えられます。初期の平安宮の瓦を作っていた窯跡として知られているものの一つです。近くから掘立柱建物跡、回転台跡、粘土採掘坑などが発見され、大きな瓦工房を伴っていることがわかりました。蓮華文軒丸瓦6種類、唐草文軒平瓦6種類の他、丸瓦・平瓦・緑釉瓦が作られました。



H1号窯跡



出土瓦

写真提供…大阪府教育委員会

写真提供…吹田市教育委員会

⑦ 新芦屋古墳

製作 吹田市立博物館
時代 古墳時代
所在地 大阪府吹田市
モデル 新芦屋古墳



遺跡・遺物を見に行こう！

古墳自体は失われていますが、近くの公園に説明板が設置されています。吹田市立博物館では横穴式木室の復元模型や馬具・須恵器などの出土遺物が見学できます。



説明板



復元模型の展示の様子

説明板場所↓



博物館場所↓



作成時間
展開図サイズ・枚数
入手方法

約3時間
A3サイズ・3枚
HPからダウンロード

ダウンロードはこちら↓



新芦屋古墳

この古墳は、大阪府吹田市にある7世紀前半に造られた一辺約20mの方墳です。この古墳の特徴は、横穴式木室に組合式の横口式石棺を配置することです。木室墳は墓室を木材で造るもので、全国に100例ほどありますが、墓室内に石棺を置くのはここしかありません。石棺の中から耳環・玉・直刀・人骨が、外から須恵器・土師器・鉄地金銅張の馬具一式が出土しています。



墓室の調査状況



馬具一式（大阪府指定文化財）



須恵器

写真提供（全て）
吹田市立博物館

⑧ 長岡宮跡

製作 向日市教育委員会
時代 奈良時代（784年-794年）
所在地 京都府向日市
モデル 国指定史跡 長岡宮跡



遺跡を見に行こう！

史跡長岡宮跡朝堂院公園や大極殿公園として整備されています。朝堂院公園案内所では、案内員による史跡解説、古代衣装やAR長岡宮を体験できるタブレットを借りることができます。朝堂院公園場所↓

史跡長岡宮跡
朝堂院公園



大極殿公園場所↓



作成時間 約4時間30分
展開図サイズ・枚数 A2サイズ・2枚
入手方法 AR長岡宮を体験した方にプレゼント

国指定史跡

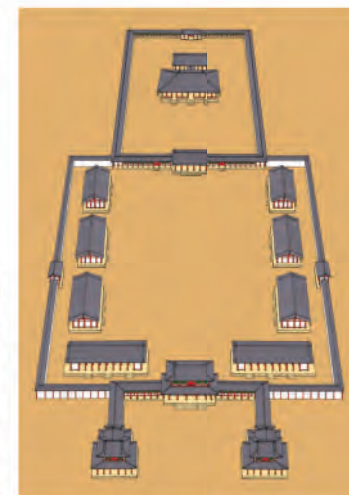
長岡宮跡

長岡宮跡は、約1200年前（784-794）に都だった長岡京の中心となる場所です。大極殿（天皇が政治を行う場所）や内裏（天皇の住まい）、朝堂院（儀礼の場所）といった国の政治を執り行う施設が置かれていました。

発掘調査によって大極殿や内裏回廊、朝堂院の一部などが発見されています。特に宝幢（儀式で立てる幟）を取り付けた柱跡からは朝賀の儀式の一端がうかがえます。



宝幢遺構



朝堂院推定復元図

写真・図提供：（公財）向日市埋蔵文化財センター

⑨ 宝菩提院廃寺湯屋跡



製作 (公財) 向日市埋蔵文化財センター
時代 平安時代
所在地 京都府向日市
モデル 宝菩提院廃寺湯屋跡

遺跡を見に行こう！

湯屋跡は現在住宅地となっています。遺構は埋め戻して保存されており、現在は見ることはできません。近くの公園には説明板が設置されています。



場所はこちら↓



作成時間 約3時間30分
展開図サイズ・枚数 A3サイズ・2枚
入手方法 向日市埋蔵文化財センターで購入(100円)

宝菩提院廃寺湯屋跡

京都府向日市寺戸町で、石敷きの大型竈や水場施設、石敷踏場を持つ溝、排水を兼ねた灰・炭捨て場、覆屋の遺構が発見されました。

これらは、この場所にかつてあった宝菩提院で儀式に則って使用された湯屋（現在でいう蒸し風呂）の痕跡です。調査成果から、この湯屋が作られたのは平安時代前期（9世紀末～10世紀初め）であり、使われなくなったのは10世紀前半だということがわかりました。

この遺跡は、古代の浴室の様子を知ることができる貴重な遺跡です。

湯屋跡全景



写真提供 (公財) 向日市埋蔵文化財センター

⑩ たてもの (大極殿)

製作 奈良県文化資源活用課

時代 奈良時代

所在地 奈良県奈良市

モデル 特別史跡 平城宮跡 (復元大極殿)



遺跡・遺物を見に行こう！

平城宮跡は公園として整備され、復元された大極殿も間近に見学することができます。平城宮跡で出土した遺物などは、公園の一角にある平城宮跡資料館で見ることができます。

特別史跡平城宮跡
朱雀門



大極殿の場所↓



朱雀門の場所↓



作成時間
展開図サイズ・枚数
入手方法

約1時間
A4サイズ・1枚
HPからダウンロード

ダウンロードはこちら↓



特別史跡

平

城

宮

跡

和銅3年(710)に藤原京から平城京へ都が移されます。平城宮跡は平城京の中心であり、大極殿(天皇が政治を行う場所)や内裏(天皇の住まい)、朝堂院(儀礼の場所)、官衙(役所)といった国の政治を執り行う施設が置かれていました。

このうちの大極殿を中心とした地域では、発掘調査や研究成果を基にして、元明天皇が造営した第一次大極殿院の復元が進められています。

復元
第一次大極殿



⑩ 船形はにわ

製作 榎原考古学研究所附属博物館
時代 古墳時代
所在地 奈良県広陵町
モデル 集山古墳出土船形埴輪



遺跡・遺物を見に行こう！

残念ながら、船形埴輪が現在展示されている場所

はありません。この埴輪が出土した場所は、馬見丘陵公園の一角にあり、解説板の設置や埴輪列の復元がされているなど、見学できるようになっています。



船形埴輪出土場所
奥の丘陵が集山古墳

場所ははこちら↓



作成時間
展開図サイズ・枚数
入手方法

約1時間
A3サイズ・2枚
HPからダウンロード

ダウンロードはこちら↓



集山古墳出土船形埴輪

集山古墳は、奈良県広陵町にある4世紀末から5世紀初めに造られた全長220mの大きな前方後円墳です。

モデルとなった船形埴輪は、外堤の可能性がある高まりから破片の状態で出土しました。舷側板や隔壁に直弧文が描かれているものは、この埴輪と大阪府河南町の寛弘寺5号墳だけです。55点の破片が出土しています。

復元すると全長約1.4m、高さ約0.5mの大きさとなり、日本最大級のものです。



集山古墳周辺
(前方部の下側の調査区で船形埴輪が出土)



船形埴輪
(左下：舷側板～波切り板・右上：隔壁)

写真提供（左右とも）：奈良県立榎原考古学研究所

⑫ 馬形埴輪

製作 田原本町教育委員会
時代 古墳時代
所在地 奈良県田原本町
モデル 笹鉾山2号墳出土馬形埴輪



遺物を見に行こう！

この埴輪が出土した古墳自体は消滅していますが、馬形埴輪を始めとする出土遺物を唐古・鍵考古学ミュージアムで見ることができます。



展示室

場所はこちら↓



作成時間
展開図サイズ・枚数
入手方法

約1時間
A4サイズ・2枚
HPからダウンロード

ダウンロードはこちら↓



笹鉾山2号墳出土馬形埴輪

モデルとなった馬形埴輪は、残りがとてもよく、頭部・胴部・脚部・尻尾の全部位が残っていました。このようなものは西日本ではあまり多くはありません。

これによって馬具の付け方、たてがみや尻尾の結い方など実際の様子を知ることができます。馬を引いた人物埴輪も出土しており、古墳時代の様子をよく知ることができます。

この馬形埴輪が出土した奈良県田原本町の笹鉾山2号墳は6世紀前半の推定直径22mの円墳です。(現在は削られて水田になっています。)

右側がモデルになった馬形埴輪



写真提供…田原本町教育委員会

⑬ 復原 牽牛子塚古墳

製作 飛鳥資料館
時代 飛鳥時代
所在地 奈良県明日香村
モデル 国指定史跡 牽牛子塚古墳



遺跡を見に行こう！

この古墳は史跡整備されており、凝灰岩の切石で覆われた築造当時の姿を見ることができます。特徴的な石槨は、特別公開でしか中に入ることにはできませんが、通常の時でも柵越しに見学できます。



場所はこちら↓



作成時間
展開図サイズ・枚数
入手方法

約1時間
A4サイズ・2枚
HPからダウンロード



国指定史跡

牽牛子塚古墳

7世紀後半ごろに造られたこの古墳は、対辺約22mの八角墳です。その外装は二上山の凝灰岩切石で装飾されています。横穴式石槨は凝灰岩の巨石を割り貫き、2つの墓室が設けられています。石槨から夾紵棺（漆で布を貼り重ねて作られた棺）片、七宝製亀甲形飾金具、ガラス玉、歯牙が発見されています。

この古墳は、斉明天皇とその娘である間人皇女が葬られた小市岡上陵の可能性が高いと考えられています。



発掘調査の様子



横穴式石槨

写真提供：明日香村教育委員会（上下とも）

⑭ 装飾壺・装飾器台

製作 赤穂市教育委員会
時代 弥生時代
所在地 兵庫県赤穂市
モデル 有年原・田中遺跡墳丘墓出土装飾壺・装飾器台



遺跡・遺物を見に行こう！

この装飾壺・装飾器台は、赤穂市立有年考古館で見ることができます。この遺物が出土した墳丘墓は、有年原・田中遺跡公園で整備・公開されています。

有年原・田中遺跡公園



有年考古館



遺跡場所↓



考古館場所↓



作成時間 約1時間30分
展開図サイズ・枚数 A4サイズ・2枚
入手方法 HPからダウンロード

ダウンロードはこちら↓



有年原・田中遺跡墳丘墓出土装飾壺・装飾器台

兵庫県赤穂市の有年原・田中遺跡で弥生時代後期の2基の墳丘墓が発見されました。モデルとなった装飾壺・装飾器台は、これらの墳丘の上に立てられていました。埴輪の先祖は吉備地域の特殊土器・特殊器台と呼ばれる土器と考えられていますが、装飾壺・装飾器台は、そのまた先祖と考えられている重要な遺物です。特に1号墳丘墓は円の墳丘に陸橋部と突出部を持っており、前方後円墳の先祖であると考えられています。墓の形や祭りの方法に前方後円墳との共通点が多いことが特徴です。



装飾壺・装飾器台

写真提供：赤穂市教育委員会

⑮ 栄根銅鐸

製作 川西市教育委員会
時代 弥生時代
所在地 兵庫県川西市
モデル 栄根銅鐸



遺物を見に行こう！

この銅鐸の原品は、東京国立博物館に保管されていますが、精巧な複製品が川西市文化財資料館に展示されています。また、後に発見されたこの銅鐸の飾耳の破片の実物も見ることができますよ。



展示室

場所はこちら↓



作成時間 約40分
展開図サイズ・枚数 A4サイズ・1枚
入手方法 HPからダウンロード

ダウンロードはこちら↓



栄根銅鐸

この銅鐸は、明治44年（1911）に兵庫県川西市の加茂遺跡の崖下から出土しました。

銅鐸は本来、内部に舌を吊り下げてベルのように鳴らしていたと考えられています。しかしながら、この銅鐸は高さ1.14mでとても大きく飾りも多く付けられており、鳴らすことはできません。この銅鐸が造られた時代の弥生時代後期末（2世紀）には、銅鐸は見るものに変わっていたと考えられています。



栄根銅鐸

写真：
東京国立博物館 画像検索
<http://webarchive.tnm.jp/>
画像番号：C0070642

展 示 目 録

	名 称	モ デ ル			製作機関
		所在地	遺跡・遺物	時代	
①	水軒堤防	和歌山県 和歌山市	国指定史跡 水軒堤防	近 世	(公財)和歌山県文化財センター
②	銅鐸	和歌山県 和歌山市	県指定文化財 太田・黒田遺跡出土銅鐸	弥生時代	和歌山市立博物館
③	馬冑	和歌山県 和歌山市	重要文化財 紀伊大谷古墳出土品	古墳時代	和歌山市立博物館
④	武人形埴輪	大阪府 大阪市	長原45号墳出土武人形埴輪	古墳時代	(公財)大阪市博物館協会
⑤	衝角付冑 三角板革綴短甲	—	—	—	近つ飛鳥博物館
⑥	吉志部瓦窯跡 吉志部瓦窯跡出土瓦	大阪府 吹田市	国指定史跡 吉志部瓦窯跡 吉志部瓦窯跡出土瓦	平安時代	吹田市立博物館
⑦	新芦屋古墳	大阪府 吹田市	新芦屋古墳	古墳時代	吹田市立博物館
⑧	長岡宮跡	京都府 向日市	国指定史跡 長岡宮跡	奈良時代	向日市教育委員会
⑨	宝菩提院廃寺湯屋跡	京都府 向日市	宝菩提院廃寺湯屋跡	平安時代	(公財)向日市埋蔵文化財センター
⑩	たてもの(大極殿)	奈良県 奈良市	特別史跡 平城宮跡(復元 大極殿)	奈良時代	奈良県文化資源活用課
⑪	船形はにわ	奈良県 広陵町	巣山古墳出土船形埴輪	古墳時代	橿原考古学研究所附属博物館
⑫	馬形埴輪	奈良県 田原本町	笹鉾山2号墳出土馬形埴輪	古墳時代	田原本町教育委員会
⑬	復原 牽牛子塚古墳	奈良県 明日香村	国指定史跡 牽牛子塚古墳	飛鳥時代	飛鳥資料館
⑭	装飾壺 装飾器台	兵庫県 赤穂市	有年原・田中遺跡墳丘墓出土装飾壺・装飾器台	弥生時代	赤穂市教育委員会
⑮	栄根銅鐸	兵庫県 川西市	栄根銅鐸	弥生時代	川西市教育委員会

製 作 機 関 紹 介

(公財)和歌山県文化財センター	・ ・ ・ ・ ・	35
和歌山市立博物館		
(一財)大阪市文化財協会	・ ・ ・ ・ ・	36
大阪府立近つ飛鳥博物館		
吹田市立博物館	・ ・ ・ ・ ・	37
向日市文化資料館		
(公財)向日市埋蔵文化財センター	・ ・ ・ ・ ・	38
奈良県文化資源活用課		
橿原考古学研究所附属博物館	・ ・ ・ ・ ・	39
唐古・鍵考古学ミュージアム		
飛鳥資料館	・ ・ ・ ・ ・	40
有年考古館		
川西市文化財資料館	・ ・ ・ ・ ・	41

わ か や ま け ん ぶ ん か ざ い
(公財) 和歌山県文化財センター (和歌山県和歌山市)



和歌山県の文化財などの調査、研究、保存、修理等やその活用をすることで文化財などの保護や文化財に対する理解、認識を深めていただくことを目的として設立されました。定期的に文化財の情報をお届けするため、事務局1階にミニギャラリーを作りました!

アクセス

南海バス「紀伊風土記の丘」から徒歩5分
JR和歌山線「田井ノ瀬駅」から徒歩20分



Webページ

<http://www.wabunse.or.jp/>



お お さ か し ぶ ん か ざ い き ょ う かい
(一財) 大阪市文化財協会 旧(公財)大阪市博物館協会 (大阪府大阪市)



大阪市内の文化財の調査研究と成果の公開活用を通じて学術・文化・教育の向上と発展に寄与することを目的に設立された法人です。難波宮跡公園の一角にある調査事務所には、難波宮・大坂城跡などから出土した資料を展示する展示室(無料要連絡)が併設されています。

アクセス

大阪メトロ谷町線「谷町四丁目駅」から徒歩7分
大阪シティバス「国立病院大阪医療センター」停留所から徒歩4分



Webページ

<https://www.occpa.or.jp/index.shtml>



わ か や ま し り つ は く ぶ つ か ん
和歌山市立博物館 (和歌山県和歌山市)



和歌山市の歴史・文化遺産に関する市民の理解と認識を深め、教育・文化の発展に寄与することを目的として、昭和60年(1985)に開館した歴史博物館です。常設展では、旧石器時代から近現代までの和歌山市の歴史を様々な資料から紹介しています。

アクセス

南海電鉄「和歌山市駅」から徒歩5分
JR阪和線「和歌山駅」からタクシー10分
阪和自動車道「和歌山IC」から自動車20分

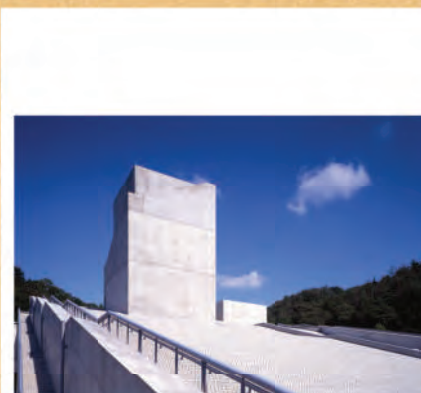


Webページ

<http://www.wakayama-city-museum.jp>



ち か あ す か は く ぶ つ か ん
近つ飛鳥博物館 (大阪府河南町)



国史跡 一須賀古墳群を保存して学び親しむ場として設置された近つ飛鳥風土記の丘の一角にある博物館です。世界遺産「百舌鳥・古市古墳群」を擁し古墳文化の中心地であった大阪の古墳時代から奈良時代をテーマに、様々な展示が行われています。

アクセス

近鉄長野線「志保駅」または「富田林駅」から
金剛バス阪南線「近つ飛鳥博物館前」停留所から徒歩15分
阪和自動車道「羽曳野IC」または「太子IC」から自動車10分



Webページ

<http://www.chikatsu-asuka.jp>



写真提供：大阪府立近つ飛鳥博物館

吹田市立博物館

(大阪府吹田市)



旧石器時代から現代までの吹田市の歴史を紹介する展示と古代の須恵器や瓦の生産をテーマにした展示が行われています。
この博物館のHPでは、他にも多くのペーパークラフトが公開されています。

アクセス

JR京都線「岸辺駅」から徒歩20分
近畿自動車道「吹田IC」から自動車15分



Webページ

<http://www2.suita.ed.jp/hak/>



(公財)向日市埋蔵文化財センター (京都府向日市)



向日市内の埋蔵文化財の調査・研究、保存・活用を行って、文化財の保護と普及啓発、学術振興、地域文化の発見に寄与することを目的に設立された法人です。史跡長岡宮跡朝堂院公園の案内所では、古代衣装、AR長岡宮のタブレットの貸出や史跡解説が行われています。

アクセス

阪急電鉄京都線「西向日駅」から徒歩約15分
JR京都線「向日町駅」から徒歩約20分
阪急バス「東土川」停留所から徒歩約5分
阪急バス「市民温水プール前」停留所から徒歩約2分



Webページ

<http://www.mukomaibun.or.jp/>



史跡長岡宮 朝堂院公園案内所
(阪急西向日駅から徒歩約1分)

場所はこちら→



向日市文化資料館

(京都府向日市)



この資料館では、長岡宮の発掘調査や研究の成果が展示されています。当時の人々の衣服や食事の再現や早川和子さんの絵によって、わかりやすく解説されています。大型タッチパネルによるバーチャル3Dマップも体感できます。

アクセス

阪急電鉄「東向日駅」から徒歩8分
JR京都線「向日町駅」から徒歩15分



Webページ

<http://www.city.muko.kyoto.jp/kurashi/tunka/>



奈良県文化資源活用課

(奈良県奈良市)



歴史文化資源の活用や世界遺産の管理を行っている課です。「奈良県歴史文化資源データベースいかにす・なら」内で「ならフトペーパー」と題して大極殿の他にも歴史をテーマにした多くのペーパークラフトが公開されています!皆さんも、ぜひ、チャレンジしてみてください!

公開されているペーパークラフト

たてもの(旧奈良監獄)・遣唐使船
こぶん・かんむり・ハニワ(イスにすわるおとこ)
ハニワ(しか)・たてもの(大極殿)

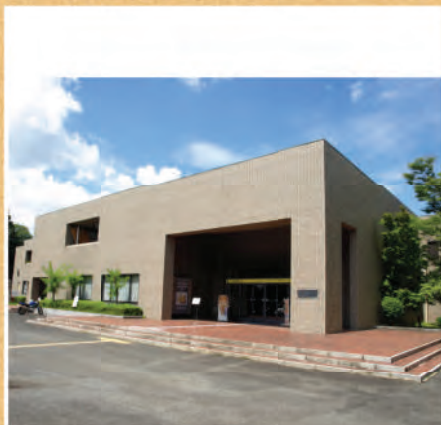
Webページ

<https://www.pref.nara.jp/miryaku/ikasa-nara/narafuto/>



奈良県庁

かしはらこうこがくけんきゅうしよ るぞくはくぶつかん
橿原考古学研究所付属博物館 (奈良県橿原市)



奈良県内の遺跡から出土した旧石器時代から中世まで多くの資料が展示されています。特に国宝の藤ノ木古墳の出土遺物は圧巻です。
 古代日本史で重要な場所である奈良県の歴史について総合的に知ることができる博物館です。

アクセス

近鉄京都線「畝傍御陵前駅」から徒歩約5分
 近鉄南大阪線「橿原神宮前駅」から徒歩約15分
 南阪奈道「葛城IC」から自動車約20分
 西名阪自動車道「郡山IC」から自動車約30分

Webページ

<http://www.kashikoken.jp/museum/top.html>



あすかしりょうかん
飛鳥資料館 (奈良県明日香村)



この資料館では飛鳥の歴史と文化が紹介されています。6世紀から8世紀までの飛鳥に都が置かれた時代の解説や7世紀中ごろに建立された山田寺跡、また高松塚古墳の石室や壁画について紹介されています。
 飛鳥の古代の歴史や万葉の世界を、体感してみませんか？

アクセス

近鉄「橿原神宮前駅」から飛鳥周遊バスで約20分
 近鉄「飛鳥駅」から飛鳥周遊バスで約30分
 JR・近鉄「櫻井駅」から奈良交通バスで約15分

Webページ

<https://www.nabunken.go.jp/asuka/index.html>



からこかぎこうこがく
唐古・鍵考古学ミュージアム (奈良県田原本町)



日本を代表する弥生時代環濠集落跡の唐古・鍵遺跡を中心に「弥生世界」「美・形・技」をテーマに弥生文化の紹介を行っています。また、その後の田原本町の埴輪の世界が展示されています。
 弥生時代の唐古・鍵ムラを体感できるミュージアムです。

アクセス

近鉄橿原線「田原本駅」から徒歩約10分
 京奈和自動車道「三宅IC」から自動車約10分
 西名阪自動車道「郡山IC」から自動車約30分
 *田原本生涯学習センター内

Webページ

http://www.tnm.tawaramoto.nara.jp/karako_kagi/museum/index.html



うねこうこかん
有年考古館 (兵庫県赤穂市)



とても小さな考古館でありながら有年原・田中遺跡の出土品を始めとして旧赤穂郡(赤穂市・相生市・上郡町)内から出土した様々な時代の考古遺物が展示されています。この地域の多様な文化が体感できる博物館です。史跡公園と併せて訪れてみてください。

アクセス

JR山陽本線「有年駅」から徒歩約25分
 山陽自動車道「備前IC」から自動車約25分
 山陽自動車道「龍野西IC」から自動車約25分

Webページ

<http://www.ar-hygy.ed.jp/sunkazai/umekokan/index.html>



かわにし し ぶん か ざい し りょう かん

川西市文化財資料館

(兵庫県川西市)



川西市内の遺跡から出土した遺物等が展示されています。栄根銅鐸のレプリカを始めとして勝福寺古墳の画文帯同向式神獸鏡や栄根遺跡出土の奈良時代の墨壺（兵庫県指定文化財）等が展示されています。

土日祝日には、ペーパークラフト作成などの体験教室が開催されているそうですよ。

アクセス

JR宝塚線「川西池田駅」から徒歩約20分
阪急宝塚線「川西能勢口駅」から徒歩約20分
阪急バス「南花屋敷」停留所から徒歩約2分



Webページ

https://www.city.kawasato.hyogo.jp/shiseijoh/shokai/kankouannai/1003058/kankou_bu.html



考古学ペーパークラフトコレクション（関西編）
リーフレット

令和4年（2022）9月1日

公益財団法人 和歌山県文化財センター